

平成25年度第3回人間文化研究機構経営協議会 議事概要

○日 時：平成26年3月19日（水）14:00～16:00

○場 所：学会館320号室

○出席者：金田機構長、石上、今西、岩男、大原、小野、影山、栗城、小松、栄原、佐村、須藤、高村、中尾、平川、藤井、古澤、宮崎、望月、安成の各委員

○陪席者：広渡監事、駒形監事、大崎機構長特別顧問、歴博管理部長、国文研管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同財務課課長補佐、同総務課総務係長、同総務課総務係員

○概 要：

議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認があった。

1. 議題

(議事概要)

(1) 前回議事概要について(資料1)

機構長から、平成25年度第2回経営協議会議事概要について、議事概要署名人に確認いただいた旨の報告があり、本協議会の同意を得た。

また、平成25年度第3回経営協議会の議事概要署名人として、今西委員及び藤井委員が選出された。

(審議事項)

(1) 平成26年度計画について(資料2)

中尾理事から、資料2に基づき、平成26年度計画の中で特記すべき事項を中心に説明があり、審議の結果、今後、本計画案に軽微な文言修正等がある場合は機構長に一任し、文部科学省へ提出することが了承された。

本件に関し、大原委員から、人間文化研究の重要性を社会に広く周知させることを含ませた記載を加えてもらいたい旨の発言があった。また、佐村委員から、男女共同参画に関し、機構としての女性職員の登用に係る今後の取組について質問があり、中尾理事から女性を優遇して登用することではなく、女性が継続して就労でき、かつキャリアが落ちないための環境づくりを進めていきたい旨説明があった。

(2) 国文学研究資料館古典籍データベース研究事業センターの改組について(資料3)

総務課長から、資料3に基づき、国文学研究資料館古典籍データベース研究事業センターの改組に伴う人間文化研究機構組織規程の改正について説明があり、審議の結果、了承された。

(3) 人間文化研究機構経営協議会規程の改正について(資料4)

総務課長から、資料4に基づき、平成26年度からの役員体制変更に伴う人間文化研究機構経営協

議会規程の改正について説明があり、審議の結果、了承された。

(4) 平成26年度人間文化研究機構予算編成方針等について(資料5)

(兼 報告事項1 平成25年度補正予算及び平成26年度政府予算案について(資料10))

機構長から審議事項4に先立ち、関連事項として報告事項1を説明する旨の発言があり、中尾理事から、資料10に基づき、平成25年度補正予算及び平成26年度政府予算案について説明があった。また、審議事項4について、中尾理事から、資料5に基づき、平成25年度補正予算及び平成26年度政府予算案の説明があり、審議の結果、了承された。

本件に関し、大原委員から、特別経費の継続事業について、平成26年度政府予算案では大幅に削減されているが、今後事業の継続が困難なほど予算が削減された場合、これまでの事業の成果が無駄なものになってしまうのかとの質問があり、機構長からこれまでの成果だけでなく、これから期待される成果まで無駄になってしまうおそれがある旨回答があった。

(5) 「機構長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置について(資料6)

機構長から、資料6に基づき、「機構長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置について説明があり、審議の結果、文部科学省から本特別措置に係る具体的な取り扱いに関する通知があり次第、検討を進めていくことが了承された。

(6) 平成26年度資金管理計画について(資料7)

財務課長から、資料7に基づき、平成26年度における資金管理計画について説明があり、審議の結果、了承された。

(7) 平成26年度監事監査計画について(資料8)

(兼 報告事項2 平成25年度監査活動概要について(資料11))

機構長から審議事項7に先立ち、関連事項として報告事項2を説明する旨の発言があり、広渡監事から、資料11に基づき、平成25年度監査活動概要について報告があった。また、審議事項7について、資料8に基づき、平成26年度監事監査計画の説明があり、審議の結果、了承された。

本件に関し、望月委員から、平成25年度監査活動概要の中で正規職員の割合が低いと記載されていることに対する機構としての考えについて質問があり、広渡監事から現在の運営費交付金制度の枠組みの中では改善が難しい旨回答があった。また、藤井委員から、正規職員に対する人材育成の重要性について発言があった。

(8) 平成26事業年度における会計監査人候補者の選定について(資料9)

財務課長から、資料9に基づき、平成26事業年度における会計監査人候補者の選任に関し、機構における会計監査人候補者選定の流れ、今後の手続等について説明があり、審議の結果、了承された。

(報告事項)

(3) 平成25年度資金運用について(資料12)

財務課長から、資料12に基づき、平成25年度に行った資金運用の状況について報告があった。

(4) 消費税率引き上げへの対応について(資料13)

財務課長から、資料13に基づき、消費税率引き上げに伴う本機構の対応について報告があった。

(5) 平成26年度共同研究計画等について(資料14)

小野理事から、資料14に基づき、平成26年度の共同研究計画等について、機構本部が実施する連携研究等を中心に報告があった。

(6) 人間文化研究機構日本研究功労賞の授賞式等について(資料15)

機構長から、資料15に基づき、平成25年12月10日に東京・上野の日本学士院にて第3回日本研究功労賞授賞式等を開催し、新聞等の各種メディアに取り上げられたこと等の報告があった。併せて、日本研究功労賞授賞式等と同日に、人間文化研究奨励賞授賞式を行った旨報告があった。

(7) 人間文化研究機構公開講演会・シンポジウムの実施報告について(資料16)

石上理事から、資料16に基づき、第23回公開講演会・シンポジウムを開催した旨報告があった。

(8) 役員就任予定者について(資料17)

総務課長から、資料17に基づき、平成26年4月以降の役員就任予定者等について報告があった。

(9) 機関の長の異動について(資料18)

総務課長から、資料18に基づき、平成26年3月31日及び平成26年4月1日の機関の長の異動について報告があった。

(10) 研究教育職員の人事異動について(資料19)

総務課長から、資料19に基づき、平成25年度下半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

(11) 平成26年度経営協議会開催日程について(資料20)

機構長から、資料20に基づき、平成26年度の経営協議会開催日程及び開催場所について報告があった。

最後に、機構長から3月末をもって退任する委員が紹介され、栄原委員、古澤委員から挨拶があった。また、平成26年度限りで任期満了となる機構役員から挨拶があった。

以上、この経営協議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成26年5月28日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 委員 _____
今 西 祐一郎

署名人 委員 _____
藤 井 宏 昭